２０２1年　月　　日

UTEC-UTokyo FSI Research Grant Program 申請書

※ 以下の各項目について記載してください。記入の際のフォントサイズは原則11ポイントを用いてください。

※ 必要に応じて図表の追加等して頂いて構いません。**ページ数は変更しないでください**。

１．申請者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな | | | | |
| 氏名 | | | | |
| 年齢（2022年4月1日現在）　　　歳 | | 専門分野： | | |
| 所属機関名：【例】○○大学　大学院○○研究科　○○専攻 | | | 所属機関名（2022/4/1時点）： | |
| 職名： | | | 職名（2022/4/1時点）： | |
| 連絡先 | | | | |
| 住所：〒 | | | | |
| TEL: | | E-mail： | | |
| 推薦者  ※ | 氏名 | | | |
| 所属・職名 | | | |
| 連絡先  　　住所：〒  　　TEL：　　　　　　　　　　　E-mail： | | |  |

　※ 応募時点で本学と雇用関係にない場合に限り、東京大学の教授もしくは准教授の推薦を必要とします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 他機関へ申請および現在受入れている競争的資金 | | | |
| ＜補助金等名称＞ | | ＜助成期間＞ | ＜助成金額（期間合計）＞  　　　　　　　単位：千円 |
|  | ※申・受 |  |  |
|  | 申・受 |  |  |
|  | 申・受 |  |  |
|  | 申・受 |  |  |
|  | 申・受 |  |  |
|  | 申・受 |  |  |
|  | 申・受 |  |  |

※ 申請中もしくは受入れ中の研究費は、それぞれ「申」もしくは「受」を○で囲んでください。

２．必要経費

(\* 経費の積算にあたっては、備考欄に主なものを記載の上、プロジェクト全期間で計画に真に必要な事項のみ計上してください。上限金額に合わせて不必要に計画を拡張することのないようにお願いします。)

各年度別経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 2022年度 | 2023年度 | 備考 |
| １．物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| ２．旅費 | |  |  |  |
| ３．人件費等 | 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| ４．その他 | |  |  |  |
| 合　　　　　　計 | |  |  |  |

３．研究の目的と体制

|  |
| --- |
| 【研究テーマ】 |
| 【研究目的】 |
| 【実施体制】（\* 研究代表者及び共同研究者の氏名、所属、役割について記載してください。） |

４．研究概要（\* 現状の課題とその解決方法、解決されたときのインパクトについて記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

５．研究計画

(\* これまでの研究の経緯、今後２年間の研究計画について記載してください。また、研究成果の外部発表計画についても可能な限り記載してください（投稿予定の学術雑誌名等）。)

（\* 国内で刊行した学術図書を英文図書として刊行しようとする場合や蓄積してきた論文等を英文図書として刊行する場合には、当該学術図書及び論文等を添付するとともに、当該学術図書や論文等についての第三者からの評価（受賞実績や書評等）や、それらをどのように発展させて英文図書として刊行する計画であるかを記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

６．研究業績（２頁以内）

（\* 研究代表者らが学術雑誌等に発表した論文（掲載が決定したものに限る）・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

６．研究業績（つづき）

|  |
| --- |
|  |